

授業科目名	保育実習指導Ⅱ		担当教員名	森下 真由美
必修/選択	選択(保育士資格)	開講学年・学期	期間(年間開講数 1講座)	
科目区分	保育に関する科目	単位数	1単位	
施行規則に定める科目区分等	保育実習	授業方法/担当形態	演習 / 単独	
		特記事項	※実務経験のある教員等による授業 保育士として長年にわたる実務経験を活かして、具体的な実践記録を紹介して授業を行っている。	
授業の到達目標	(1)保育実習の意義と目的を理解し、保育について総合的に理解する。 (2)実習や既習の教科目の内容やその関連性を踏まえ、保育の実践力を習得する。 (3)保育の観察、記録及び自己評価等を踏まえた保育の改善について、実践や事例を通して理解する。 (4)保育士の専門性と職業倫理について理解する。 (5)実習の事後指導を通して、実習の総括と自己評価を行い、保育に対する課題や認識を明確にする			
授業の概要	保育実習Ⅰをもとに、保育実習のより高次の課題等を学ぶ。			
テキスト	「実習ハンドブック」大阪教育福祉専門学校編著			
参考書・参考資料等	「平成29年告示 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 原本」(株式会社チャイルド本社) 『月刊 保育とカリキュラム』(ひかりのくに) 『よくわかる保育所実習』(創成社) 新聞記事 等			
成績評価の方法	参加意欲…10% 小テスト…20% 提出物…20% 定期試験…50%			
授業計画	授業の内容			到達目標番号
第1回	事前指導① 絵本読み聞かせ+手遊びの実際(毎時間0歳児・乳児・幼児各一人ずつ) 実習日誌の記入について			
第2回	事前指導② 保育指導案(設定保育指導案)について 個別援助			
第3回	事前指導③ 保育指導案発表			
第4回	事後指導①			
第5回	事後指導② 年間指導計画について			
第6回	事後指導③ 月案について			
第7回	事後指導④ 保護者支援について			
第8回	事後指導⑤			
定期試験	レポート提出			